

湯川村地域公共交通に関する意向調査及び実証運行支援業務に係る公募型プロポーザル 回答一覧

No	質問事項	質問内容	回答
1	業務範囲について	本業務では、実証運行に向けて「運行事業者の選定及び調整に関する支援」を行う旨が記載されています。この点について、以下確認させてください。 ・空通事業者の調達・選定支援は、受託者の業務範囲に含まれる認識でよろしいでしょうか。 ・実証運行で使用する車両の調達・確保についても、受託者側の業務範囲に含まれますでしょうか	・お見込みのとおりです。 ・車両についても、受託者側の業務範囲となります。
2	交通事業者の条件について	仕様書上では、交通事業者による路線定期運行が想定されています。この点について、以下確認させてください。 ・実証運行を担う交通事業者について、村として指定または想定している事業者はありますでしょうか。 ・地域の交通事業者との連携が必須条件になりますでしょうか。 ・村外または広域で活動する交通事業者との連携も可能でしょうか。	・村として指定または想定している交通事業者はありません。 ・企画提案書等の書類提出時点での連携は必須ではありませんが、実証運行の実施にあたっては、交通事業者と連絡及び調整が可能な体制を構築していただきます。 ・村内に交通事業者がないため、村外事業者との連携を想定しております。
3	住民アンケートについて	住民アンケート調査の実施が業務内容に含まれていますが、対象数等の具体条件までは仕様書上明記されていないように見受けられます。 ・住民アンケートの対象世帯数など、村として想定している条件はありますでしょうか。	・対象は村内全世帯となり、約1,000世帯となります。
4	補助金採択後のスケジュールについて	本業務は、国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトの交付決定を受けた場合に実施するものと記載されています。 また、実証運行は令和8年11月～12月の2か月間、平日40日程度が想定されています。 ・補助金申請が採択され、実際に調査業務を開始できる見込みはいつ頃でしょうか。 ・住民ニーズ調査、関係者協議、実証運行計画策定、運行準備、実証開始までの想定スケジュールを確認させてください。	・国の補助金の交付決定後の業務開始となるため、正確な日付は答えできませんが、7月の中旬以降になることが想定されます。 ・想定しているスケジュールは次のとおりです。 なお、現在の想定となりますので、変動することがあります。 住民ニーズ調査 : 7月下旬から8月 関係者協議 : 9月 実証運行計画策定 : 9月から10月 運行準備 : 10月 実証開始 : 11月から

5	プレゼンテーション参加体制について	・☒プレゼンテーションへの参加人数に上限はありますでしょうか。 ・受託候補者の社員だけでなく、連携を想定している事業者も同席可能でしょうか。	・一者につき5名以内となります。 ・同席可能です。
6	実施要領 6 参加申込手続き (2) 企画提案書等の提出 ア 提出書類	「⑦実績として記載した業務の～」と記載がありますが、様式3 担当者経歴書に記載した実績のことでしょうか。	(2) 企画提案書等の提出 ア 提出書類 ①から⑤の中に記載した業務実績となります。
7	様式3 担当者経歴書	「主たる担当者」と記載がありますが、業務を管理する者ではなく主担当者について記載するという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおり、本業務の主たる担当者を記載してください。